MITSUBISHI

DVDレコーダー

形名

DVR-DV745
DVR-DV735
DVR-DV8000

このガイドでは、ご購入後すぐにご使用いただく方のために、最低限の準備(接続と基本設定)について説明しています。
くわしい説明については、取扱説明書の「準備(接続)」「準備(基本設定)」をごらんください。

なお、本機を正しく安全にお使いいただくため、お使いになる前に必ず取扱説明書の「安全上のご注意」をお読みください。

接続時に必要となるBS･CS/U･V分波器(市販)、U･V分配器(市販)には、ケーブル一体型のものもあります。
また、BS･CS/U･V分波器(市販)とU･V分配器(市販)を1つにまとめた3分波タイプの分波器もあります。
お買い求めになる場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

p. は取扱説明書の参照ページです。

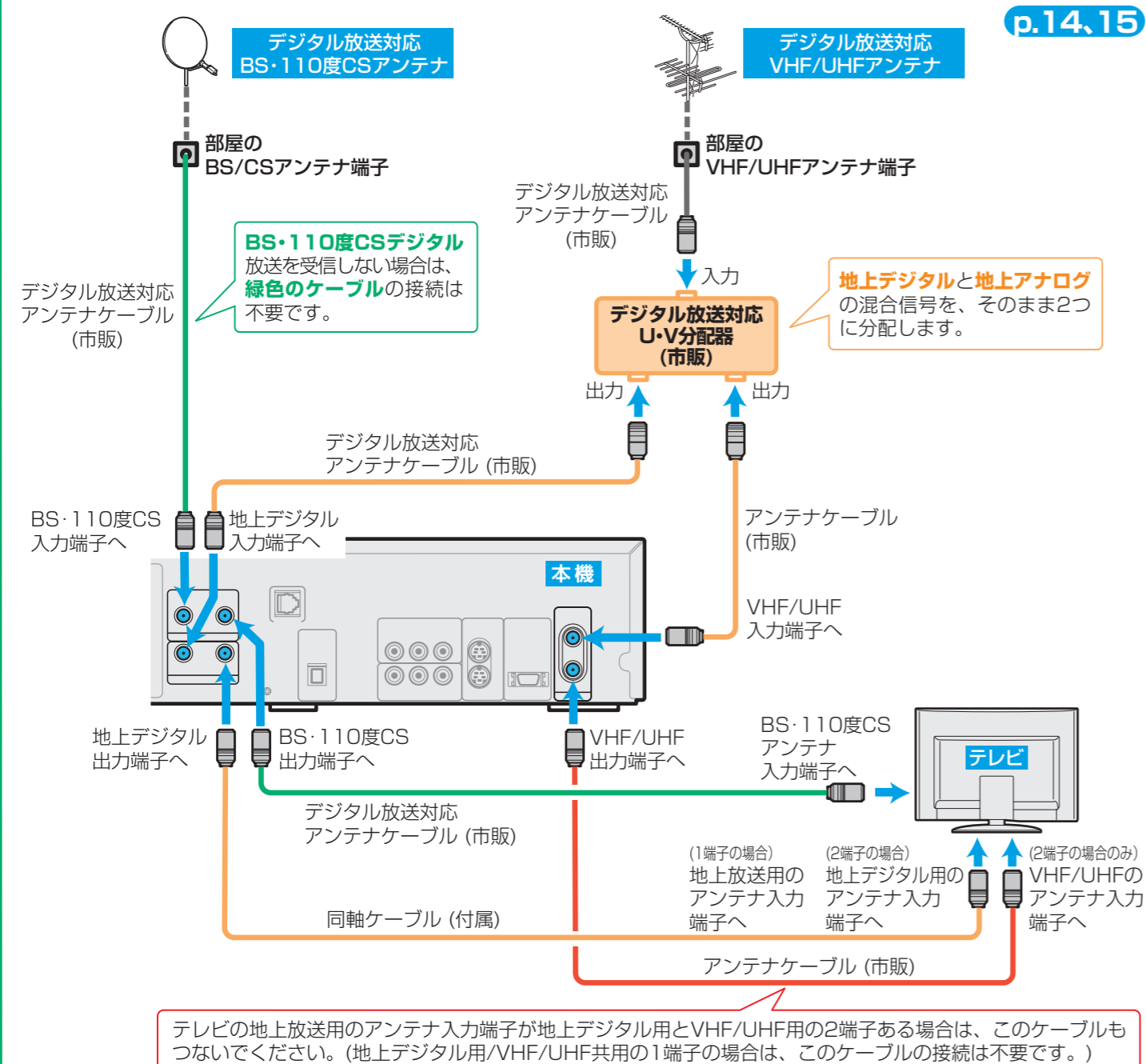
電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

1. まずは、アンテナ線を接続しましょう

地上デジタル放送の放送局によってUHFアンテナの向き(放送電波の中継基地)が異なる場合など、地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」TEL 0570(07)0101 にご相談ください。

地上放送とBS･CS放送のアンテナ線が別々に部屋まで来ている場合

p.14､15

テレビの地上放送用のアンテナ入力端子が地上デジタル用とVHF/UHF用の2端子ある場合は、このケーブルもつないでください。(地上デジタル用/VHF/UHF共用の1端子の場合は、このケーブルの接続は不要です。)

マンションなど、アンテナ線が1つになって部屋まで来ている場合

p.16

デジタル放送対応
BS･110度CSアンテナ
デジタル放送対応
VHF/UHFアンテナ
部屋の
VHF/UHF/BS/CSアンテナ端子
BS･110度CSデジタルと
地上デジタル･アナログの
混合信号を、それぞれの信号
に分けます。
デジタル放送対応
アンテナケーブル (市販)
入力
デジタル放送対応
BS･CS/U･V分波器
(市販)
地上デジタルと地上
アナログの混合信号
を、そのまま2つに
分配します。
入力
デジタル放送対応
アンテナケーブル
(市販)
デジタル放送対応
U･V分配器
(市販)
BS･CS出力
U･V出力
出力
出力
デジタル放送対応
アンテナケーブル
(市販)
デジタル放送対応アンテナケーブル (市販)
BS･110度CS
入力端子へ
地上デジタル
入力端子へ
アンテナケーブル
(市販)
本機
VHF/UHF
入力端子へ
地上デジタル
出力端子へ
BS･110度CS
出力端子へ
VHF/UHF
出力端子へ
BS･110度CS
アンテナ
入力端子へ
テレビ
デジタル放送対応
アンテナケーブル (市販)
(1端子の場合)
地上放送用の
アンテナ入力
端子へ
(2端子の場合)
地上デジタル用の
アンテナ入力
端子へ
(2端子の場合のみ)
VHF/UHFの
アンテナ入力
端子へ
同軸ケーブル (付属)
アンテナケーブル (市販)

テレビの地上放送用のアンテナ入力端子が地上デジタル用とVHF/UHF用の2端子ある場合は、このケーブルもつないでください。(地上デジタル用/VHF/UHF共用の1端子の場合は、このケーブルの接続は不要です。)

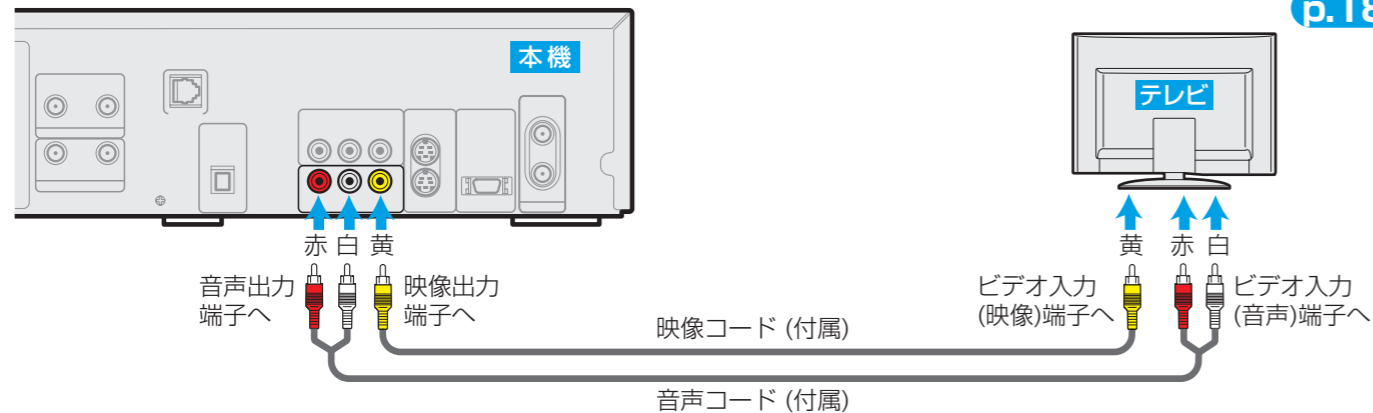
E3HB0JD/E3HB1JD/E3HB2JD/1VMN24213★★★★

電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

2. 次は、映像と音声のコードを接続しましょう

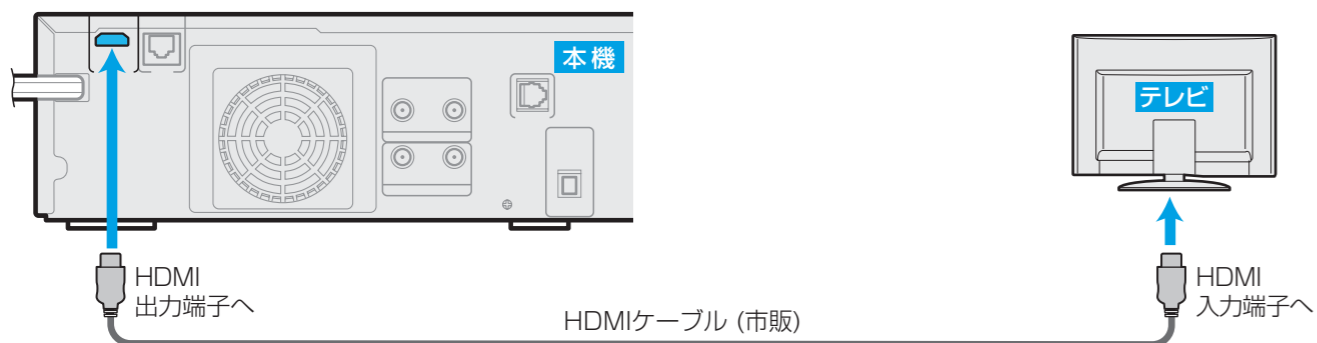
付属の映像コード・音声コードで接続する場合（基本の接続）

p.18

本機
テレビ
赤 白 黄
音声出力端子へ
映像出力端子へ
映像コード（付属）
黄 赤 白
ビデオ入力（映像）端子へ
ビデオ入力（音声）端子へ
音声コード（付属）

もっと高画質・高音質で楽しみたい場合ーその1（HDMIで接続）

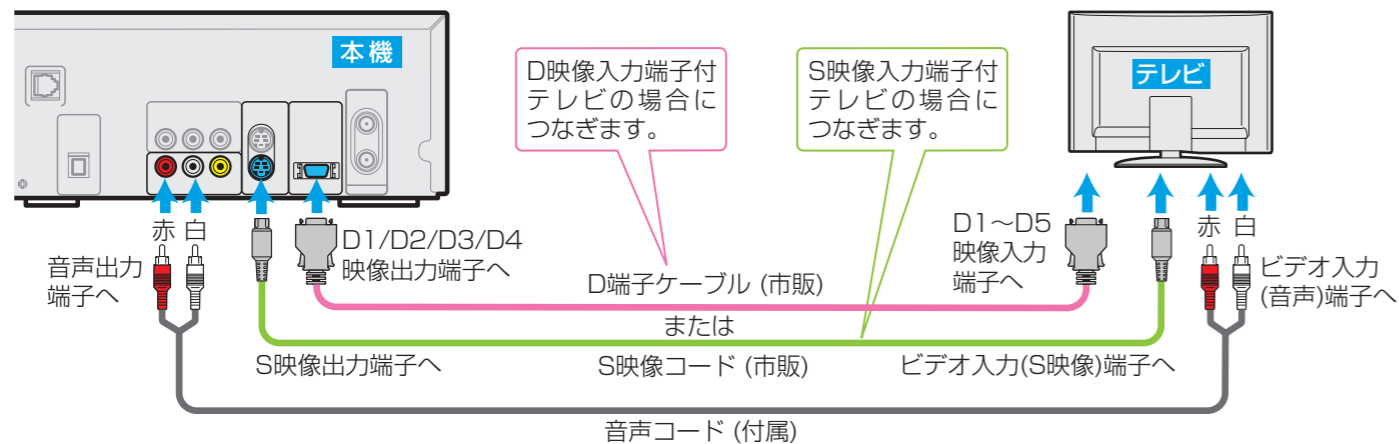
p.18

映像コード・音声コードの代わりに、HDMIケーブル(市販)1本だけでつなぐことができます。
ハイビジョン対応テレビと接続すると、デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で楽しむことができます。

REALINK 当社製のREALINK(リアリンク)対応テレビとHDMIで接続すると、REALINK機能が使えます。

もっと高画質で楽しみたい場合ーその2（D映像端子、S映像端子で接続）

p.19

映像コードの代わりにD端子ケーブル(市販)またはS映像コード(市販)をつなぐと、基本の接続より高画質な再生が楽しめます。本機はD1～D4映像信号に対応しています。

電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

ケーブルテレビ(CATV)で受信している場合は

ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法が異なりますので、くわしくはケーブルテレビ会社にご相談ください。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

p.20

接続例

部屋の
ケーブルテレビの
アンテナ端子
ホームターミナル/
セットトップボックス
ケーブル
入力端子へ
映像出力
端子へ
黄
白
赤
音声出力
端子へ
赤 白 黄
音声出力
端子へ
映像出力
端子へ
ケーブル
出力端子へ
入力
デジタル放送対応
U･V分配器
（市販）※1
出力
出力
分配器が必要ない場合は
アンテナケーブルだけを
接続します。
映像コード（市販）
音声コード（市販）
デジタル放送対応
アンテナケーブル
（市販）※1
アンテナケーブル
（市販）
映像コード（市販）
音声コード（市販）
地上デジタル
入力端子へ
※1
音声入力1
端子へ
映像入力1
端子へ
VHF/UHF
入力端子へ
赤 白 黄
本機
音声入力
端子へ
映像入力
端子へ
赤 白 黄
地上デジタル
出力端子へ
※1
VHF/UHF
出力端子へ
※2
VHF/UHFアンテナ
入力端子へ ※2
同軸ケーブル(付属) ※2
テレビ
本機とテレビ間の次の接続は、本ガイドの1～3ページをごらんになり、接続してください。
● BS･CS対応ケーブル
● 映像･音声のコード
デジタル放送対応
アンテナケーブル（市販）※1
地上デジタルアンテナ
入力端子へ ※1

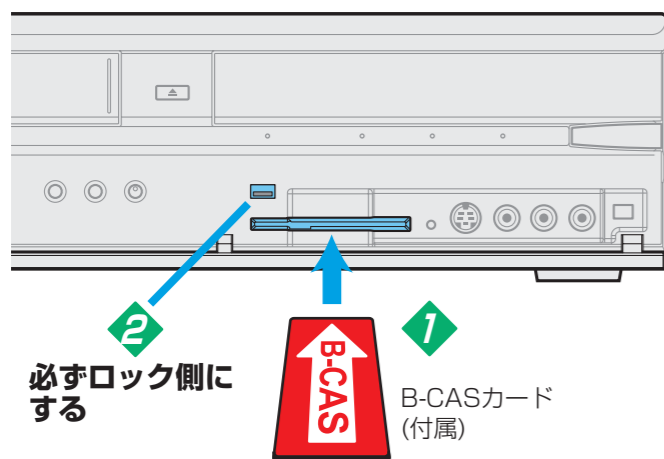
※1 ケーブルテレビで、地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合にだけ接続してください。

※2 RF入力/出力端子付きのホームターミナル/セットトップボックスの場合は、この接続の代わりに同軸ケーブルを2本使用して次のように接続してください。
- 本機のVHF/UHF出力端子とホームターミナル/セットトップボックスのRF入力端子を接続する。
- ホームターミナル/セットトップボックスのRF出力端子とテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子を接続する。

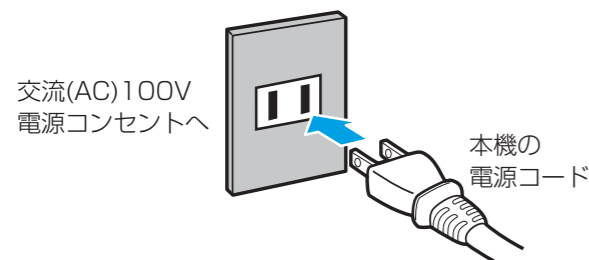
うら面につづく

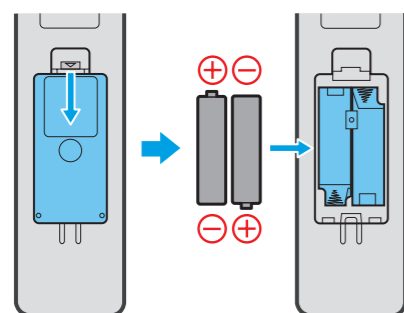
3. B-CAS(ビーキャス)カードを入れましょう

B-CASカードを本機に挿入してスイッチをロック側に切り換えないと、デジタル放送を見ることができません。

現在、デジタル放送をごらんにならない場合でも、紛失防止のために挿入しておくことをおすすめします。

B-CASカードは、必ず本機の電源が切の状態のときに、抜き差ししてください。

4. 電源コードをつなぎましょう

電源プラグを交流(AC)100Vの電源コンセントに差し込むと、本機が通電状態になります。
(本体前面左側の[待機中]ランプが点灯します。)

5. リモコンに乾電池を入れましょう

本機にはリモコンが2台付属していますが、ここではフルリモコン(大きい方のリモコン)を使って説明します。

1. リモコンの裏面のフタをはずす
2. (−)側を先に入れたあと、(+)側を入れる
   - 乾電池が完全に入らない状態で使うと、乾電池が発熱し、やけどや故障の原因となることがあります。
3. 裏面のフタを取り付ける

単三乾電池(R6P)2本をお使いください。
(本機には乾電池が付属しています。)

6. らくらく設定をしましょう

本機にはリモコンが2台付属していますが、ここではフルリモコン(大きい方のリモコン)を使って説明します。 p.29〜33

らくらく設定は、
(1) らくらく設定画面を表示する
(2) 地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する
(3) 地上アナログ放送のチャンネルを自動設定する
(4) 映像出力端子の設定をする
の順で設定していきます。

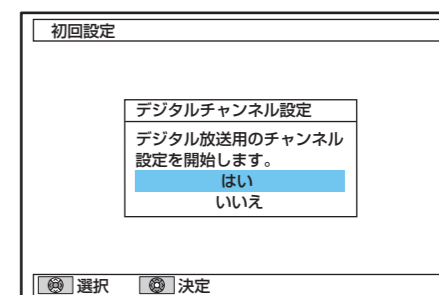
気を付けて ● 必ず、放送のある時間帯に行ってください。

(1) らくらく設定画面を表示する

1.1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機を接続した入力に切り換える

1.2 本機の電源を入れる

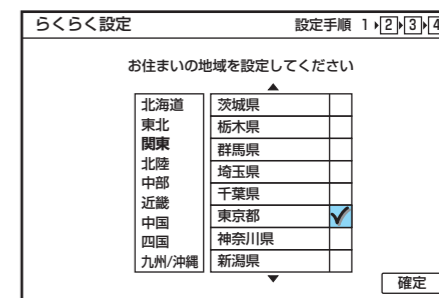
電源

- "らくらく設定"画面が表示されます。

(2) 地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する

2.1 "はい"が選ばれているので、そのまま決定する

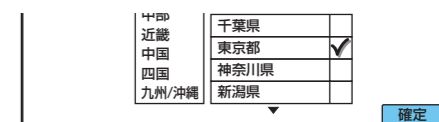
- 次の画面が表示されます。

2.2 お住まいの地域を選び、決定する

- 前 次 を押すと、地方を切り換えることができます。

2.3 画面右下の"確定"が選ばれているので、そのまま決定する

- 次の画面が表示されます。

7ページにつづく

6ページからのつづき

2.4 画面右下の“手順2へ”が選ばれているので、そのまま決定する

決定

- 自動設定が始まります。

自動設定のスキャン中

らくらく設定　設定手順 1 2 3 4
受信可能なチャンネルをスキャンしています
22%
周波数帯 UHF 14
受信レベル 29
放送局名 ○○○テレビ
中止

2.5 スキャンが終了したら、画面右下の“手順3へ”が選ばれているので、そのまま決定する

- 次の画面が表示されます。

チャンネルスキャンが完了しました
100%
周波数帯
受信レベル
放送局名
手順3へ

2.6 画面右下の“手順4へ”が選ばれているので、そのまま決定する

- 次の画面が表示されます。
- この画面で表示されている放送局が設定されます。

らくらく設定　設定手順 1 2 3 4
受信したすべての放送局を登録します
優先視聴放送局への登録　登録数: 6
受信レベル
NHK総合・東京 27
NHK教育・東京 27
△△△放送 28
□□□テレビ 27
△△テレビ 28
テレビ○○ 29
手順4へ

2.7 画面右下の“確定”が選ばれているので、そのまま決定する

- 次の画面が表示されます。
- この画面で表示されているチャンネルが、リモコンの1～12ボタンで選局できるように設定されます。

(3) 地上アナログ放送のチャンネルを自動設定する

3.1 “はい”が選ばれているので、そのまま決定する

決定

- 次の画面が表示されます。

アナログチャンネル設定
アナログ放送用のチャンネル設定を開始します。
はい
いいえ

3.2 お住まいの地域を選び、決定する

3.3 お住まいの都市を選び、決定する

- 次の画面が表示されます。
- p.65「地上アナログ放送の地域別チャンネル設定一覧」で設定されている放送局とチャンネル、番組表(Gガイド)のホスト局、放送局名などが設定されます。
- 一覧にお住まいの都市がないときは、最寄りで放送局がほぼ一致している都市名を選んでください。
- ここでは、映像信号のないチャンネルを飛び越す(スキップ)設定は行われませんので、あとで手動で変更してください。

(4) 映像出力端子の設定をする

4 テレビとつないでいる映像出力端子を選び、決定する

映像出力端子またはS映像出力端子
…テレビを本機の映像出力端子またはS映像出力端子につないでいるとき。
HDMI端子またはD端子
…テレビを本機のHDMI端子またはD映像端子につないでいるとき。

らくらく設定画面が消えます

これで、「らくらく設定」(基本設定)は終わりです。

これで準備は終わりです。取扱説明書や「かんたん操作ガイド」をごらんになり、お楽しみください。

- 準備完了後、チャンネル設定を変更したいときは、p.27「準備(基本設定)の進めかた」をごらんになり、必要に応じて設定を変更してください。
- 時計は、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定を行うと、自動的に設定されます。

- 映像出力端子の設定を“映像出力端子設定”を“映像出力端子またはS映像出力端子”にしたときは、次のような制約がありますのでお気をつけください。

  デジタル放送を録画モードTS以外で録画中や、録画モードTSで録画したデジタル放送の番組をDVD-RW/-Rにダビング中は、
  - 録画した番組を再生できません。(追っかけ再生を含む)
  - 再生リスト画面などの画面表示、動作状態や情報を表示できません。
  - “セットアップ”画面の“映像・音声設定”－“テレビ画面サイズ”で“4：3レターボックス”、“4：3パンスキャン”を選択していても、ワイド映像(16：9)は“4：3レターボックス”で記録されます。
- D端子ケーブルで本機とテレビを接続し、映像出力端子の設定を“HDMI端子またはD端子”にして、いるときは、準備完了後、“セットアップ”画面の“映像・音声設定”－“D端子解像度設定”の設定を接続したテレビに合わせて変更してください。

取扱説明書を読んでもどうしても据付・設置・接続・基本設定のやりかたがわからないときや、故障かどうか判断がつかないときは

まずは、下記の相談窓口にお問い合わせください

三菱電機お客さま相談センター

フリーコール	0120-139-365(無料)
通常電話番号(携帯電話対応)	03-3414-9655
ファックス	03-3413-4049

ご相談対応　平日　9：00～19：00
土･日･祝　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です

それでも、わからないときは

出張サポート(有料)のご案内

出張サポートは、p.201に記載の「三菱電機 修理窓口」または上記フリーコールの音声ガイダンス「修理のご依頼 ＊2」で受付けております。
料金についてはお見積りいたしますので、上記の窓口で受付時にご相談ください。
※ 保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定に従って無償で修理させていただきます。